

デリバリーうき



松橋町ふるさと祭りは8月5日に市役所庁舎一帯であり、轟轟戦隊ボウケンジャーショーなどがありました



小川町ふるさと祭りは8月12日にダイヤモンドシティ・パルク南側駐車場であり、スーパー腹話術「いっこく堂」ショーなどがありました

夏 3町でふるさと祭り開催 といえば夏祭り

このほど松橋、小川、豊野の3町でふるさと祭りが開催され、帰省客などにぎわいました。総踊りでは地元や各種団体・企業から多くの踊り手が参加し、曲に合わせて元気いっぱいの踊りを披露。フィナーレの花火大会では打ち上げ花火が夜空を焦がし、会場に詰め掛けた浴衣姿の若者や家族連れから歓声と拍手が送られました。



豊野町ふるさと祭りは8月13日に豊野グラウンドであり、琉球國祭り太鼓などがありました

学 宇城っ子の集い 学校で体験できないことができたよ

市内の小学5・6年生60人が、8月2日から4日まで、長崎県の国立諫早少年自然の家で高校生の班長8人の下に野外活動や交歓活動を行いました。市教育委員会主催。4日に市役所で行われた解団式では、教育長が「学んだことを家庭の中で活用してほしい」と語りました。



沢登りが楽しかったよ！

日岳の様子を確認する出席者たち



里 日岳里山づくり現地研修会 山を通して自然のありがたさを伝えたい

日岳を「市民の森」にするために小川町で8月19日に開催され、市や宇城市環境保全隊などから約20人が出席しました。福岡県で市民向けに里山の管理やレクリエーション活動を行う「里山を考える会」代表の関宣昭さんが講師となり、まずは日岳に登って現地を確認。その後の意見交換会で関さんは「木や四季の作物といった山からの生産物を宝と考え、この宝探しを行うべきです」と語りました。



質問を述べる子ども議員たち

議 第1回宇城市子ども議会 の仕組みが分かったよ

8月8日に市議会議場で開催され市内小・中学生30人が一般質問を体験をしました。これは、議会制度の仕組みや民主主義のあり方を学び、子どもたちの目を見た市の良さや課題を発見するとともに、ふるさとについてさらに理解を深めることを目的に企画されたものです。

阿曾田清市長の施政方針演説の後、各子ども議員から交通安全対策やアスベスト問題など、身近にある問題を取り

上げ緊張の中にもするどい質疑が取り交わされました。議長を務めた高木彩加さん（松橋中3年）は「この経験を今後の生徒会活動に少しでも生かしていきたいです」と語りました。



市の発表者5人。
上段右から吉田沙代さん、竹原大倫さん、河村寅友さん、下段右から皆上雅之さん、松本陽一郎さん

次 宇城管内市町職員意見発表会 代を担う若人の提言

8月17日にウイングまつばせで開催されました。この発表会は、宇城広域連合が宇城管内の次代を担う若い市町職員の自覚と士気の向上を目指して、毎年開催しているものです。各市町から選ばれた代表10人（宇城市から5人）が出席し、日ごろ自分が思っていることや自分の考えなどを発表しました。

環 1日研究所体験学習会 環境保全の大切さを体感

7月28日、宇土市の県保健環境科学研究所（藤田稔所長）で、地元中学生を対象に開かれ、宇城市と宇土市の5中学校から33人が参加しました。同研究所が、実験や観察を通して保健衛生や環境保全について理解してもらおうと地域貢献事業の一つとして開催しています。生徒たちは白衣を着用して5つのコースに分かれ、研究所職員の指導を受けながら約2時間半の体験学習をしました。



ケミカルライト（2種類の薬品を混合させて発光するライト）の原料となる薬品をびんから抜き取る中学生